

久山中便り

久山中学校
令和7年7月15日発行
第26号

美味しいカレーのコツ 宿泊体験学習説明会

14日(月)は、一年生の宿泊体験学習の保護者説明会を行いました。

たくさんの方の保護者の方に来校いただき、宿泊体験の目的や日程、携行品や予算について説明を行いました。また、実行委員6名が、各係の仕事内容や、全体のスローガンの意味を解説しました。「自立、自治、団結」のある体験にしてくれることだと思います。そのような力を高めていくためにも、体験の中の問題解決は重要です。

今回、話しの中で提示した問題は、「美味しいカレーを作るコツは何か」。

近くの方(保護者も)との話し合いの時間を少し設けた後、一年生に尋ねてみました。

「愛情が大切、美味しくなれと念じること」
「気合いと努力、一生懸命につくること」
「なかなか手強い反応です。そんな中、
「加える水の量」という回答。

同じ食材を使っても、水の量や火加減、加

熱時間、食材の切り方、炒め方が違うと、出来映えが異なります。

「煮えてない野菜が固い」「カレーがスープみたいにサラサラ」などは、よくあること。

仲間と十分に話し合っ
て、美味しいカレーを作
ったり、ウォークラリー
を楽しんだりして実りの
ある体験学習になること
を期待しています。

心のオルゴール

7月は、**同和問題啓発強調月間**です。私たちの周りから、差別をなくしていこうとする取組として、福岡県が進めています。

本校でも、その取組の一つとして、お昼休みの時間に「心のオルゴール(福岡市の人権啓発ラジオ番組)」を放送しています。1回目は、SNSについての話題でした。

スマホにはプライベートの情報が入っていて体の一部のような感覚だから、頭に浮かんだことをつぶやいてしまうし、投稿に「いいね」がつくと承認欲求が満たされ、歯止めがきかなくなっていく。いかにスマホが手軽に人を攻撃できる道具になり得るのかを、対話を通して気付くことが大切だ。



という内容です。加害者にも被害者にもならないSNSの利用を身に付けましょう。

ビブリオバトル(一年生)

一年生の国語の授業では、「ビブリオバトル」に取り組んでいます。ビブリオバトルとは、個々が、おすすめの本を持ち寄り、本の魅力を紹介し合い、読みたくなった本を決定する書評ゲームです。

一年一組には、「美しい元素」「名字ランキング」「本当に泣ける漢字の本」「大災害サバイバルバトル」「本当に怖いストーリー」など、お気に入りの本のタイトルが並びます。

話しの出だしは、

「皆さんは怖いのは好きですか。」

「物質は何でできているか知っていますか。」

「これは、半分漫画で説明されています。」など、問いかかけの工夫があったり、本の構成を分析したりするなど、紹介の仕方も上手です。

8名の代表者が、約3分間の説明で競い合います。聞いている仲間も真剣に審査します。自分の考えたことをみんなの前で表現する力が育っている授業を観ることができて、とても嬉しく思いました。

